

【募集要項】
公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館
アートマネジメント・インターンの受け入れ（追加募集）について

この度、公益財団法人東京都歴史文化財団（以下「財団」という）東京文化会館では、将来の文化芸術活動を支える専門的な人材の発掘と育成に寄与するため、下記のとおり、アートマネジメントに関するインターンを受け入れております。新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮した大学授業開始時期の遅延や入構禁止措置などの状況を考慮し、追加募集を行うことにいたしました。意欲ある方からのお申込みをお待ちしております。

記

1 インターンの内容

東京文化会館・自主事業の制作業務の補助を行う。現場での制作実務をとおして、公立文化施設の運営や公演プロデュースに必要なことを体験的に学ぶ。

- ・自主事業の制作補助（公演の事前準備や公演当日業務の補助など）
- ・自主事業の企画に関する業務
- ・自主事業の広報・広告に関する業務

2 受入期間・時間

令和2（2020）年8月中旬～令和3（2021）年3月下旬

※研修期間 上記の期間のうち希望する2か月以上7か月以内とし、相談の上、決定する。

※研修時間 8時45分～22時の間で1日7時間45分以内、月15日以内の出勤を目安とする。

※出勤日 公演スケジュールや業務の進行状況により決定。土・日・祝日も業務あり。

3 受入人数

若干名

4 研修場所

東京文化会館 事業企画課事務室及び会館施設内（東京都台東区上野公園5-45）

※業務内容によっては出張あり。

5 受入条件

- ・インターンの報酬は無償とする。ただし自宅から研修場所への往復交通費の実費分（1日につき往復500円を上限とする）及び業務上必要な交通費を支給する。
- ・傷害保険に財団の費用で加入する。
- ・インターン修了時に修了証と評価書を発行する。

6 応募資格

以下の（1）及び（2）に該当する者

- (1) 大学院在学中若しくは修了者で、博物館・美術館・ホール等の文化施設の事業や運営に関連する分野を専攻する者。又は大学院生若しくは修了者と同程度の能力・経験を有する者。
- (2) 文化施設関連の仕事に従事することを希望し、かつ、インターンとして積極的に活動する意欲がある者。

7 応募方法

- ・所定の応募書類を下記宛先に送付（郵送のみ）。

【提出書類】

- (1) 申請書 所定の様式による
- (2) 課題小論文 1,600字以内（A4用紙横書き2枚以内）
氏名・所属を明記
テーマ：インターンとして学びたいこと、インターン経験を生かして将来目指したいこと
- (3) 推薦書 所定の様式を用い、志望動機を良く理解する者（大学教員、文化施設職員等）が記入
※大学院生または修了生以外の場合は、大学院生もしくは修了生と同程度の能力・経験を有している旨を必ず明記すること。
- (4) 返信用封筒 長形3号封筒に84円切手を貼付し、住所・氏名を明記のこと。
※書類(1)(2)の様式は当館ホームページ(<https://www.t-bunka.jp/>)からダウンロード可能。
※提出書類に不備がある場合は選考の対象外となりますので、ご注意ください。

- ・募集開始 令和2(2020)年6月1日(月)
- ・募集締切 令和2(2020)年6月29日(月)必着
- ・宛先 〒110-8716 東京都台東区上野公園5-45
公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館
事業企画課 インターン担当

8 選考方法

所定の応募書類による1次選考後、通過者には面接による2次選考を行います。

- (1) 所定の応募書類による1次選考
令和2(2020)年7月6日(月)に封書で通知(投函)
- (2) 1次選考合格者に対する面接(2次審査)
令和2(2020)年7月16日(木)に実施
※面接の時間など詳細は、1次選考結果通知に記載。
※やむを得ない事情により上記面接日に都合のつかない場合は、代替日の候補を明記した別紙を申請書に添付すること。
※2次選考の結果は、令和2(2020)年7月29日(水)封書で通知予定(投函)

※個人情報の取扱いについては、東京都歴史文化財団プライバシーポリシー（当財団ホームページ <https://www.rekibun.or.jp/privacy/> にて掲載）をご参照ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館
事業企画課 インターン担当
〒110-8716 東京都台東区上野公園5-45
TEL 03-3828-2111(代表) FAX 03-3828-1601